製品仕様

サポート規格	USB1.1	
周波数帯域	100Hz～15KHz	
オーディオ部インタフェース	オーディオコーデック	90dB
	オーディオ出力	−45～0dB（6段階）
電源部（本体）	定格入力電圧	DC5V
	最大消費電流	動作時：70mA、待受時：300μA
	最大消費電力	動作時：0.35W、待受時：1.5mW
環境条件	動作時温度/湿度	0～40°C/90%以下（結露なきこと）
	保管時温度/湿度	−20～60°C/95%以下（結露なきこと）
対応OS	Windows XP（SP2、SP1）、Windows 2000（SP4）	
外形寸法	45（W）×18（D）×112（H）mm（本体のみ）	
質量	48g（本体のみ）	

保証と修理について

■保証について

製品保証書に記載されている「製品保証規定」を必ずお読みになり、本商品を正しくご使用ください。無条件で本商品を保証するということではありません。正しい使用方法で使用した場合のみ、保証の対象となります。本商品の保証期間については、製品保証書に記載されている保証期間をご覧ください。

■修理について

故障と思われる現象が生じた場合は、まず取扱説明書をご覧いただき、設定や接続が正しく行われているかを確認してください。現象が改善されない場合は、弊社ホームページに掲載されている「修理依頼用紙」をプリントアウトの上、必要事項を記入したものと製品保証書および購入日の証明できるもののコピー（レシート等可）を添付し、製品（添付品一式と共に）をご購入された販売店へお持ちください。修理をご依頼する際は、以下の点にご注意ください。
※弊社へのお持ち込みによる修理は受け付けておりません。

- 修理期間中の代替機等は弊社では用意しておりませんので、予めご了承ください。
- 製品保証書に販売店の押印がない場合は、保証期間内であっても有償修理になる場合があります。
- 製品購入日の証明ができない場合、無償修理の対象となりませんのでご注意ください。
- 修理依頼時の運送中の故障や事故に関しては、弊社はいかなる責任も負いかねますので、予めご了承ください。

■有償修理について

有償修理の場合は、ご購入の販売店へお持ちください。下記ホームページに、有償修理価格が記載されておりますのでご覧ください。

http://www.corega.co.jp/repair/

コレガホームページのご案内

コレガホームページでは、各種商品の最新情報、よくあるお問い合わせなどをお知らせしています。本商品を最適にご利用いただくために定期的にご覧いただくことをお奨めいたします。

http://corega.jp/

製品に関するご質問は・・・

製品のご質問はコレガサポートセンタまでお問い合わせください。お問い合わせの際には弊社ホームページ掲載の「お問い合わせ用紙」または下記の必要事項をご記入いただいた書面を用意して、メール、FAX、電話のいずれかでお問い合わせください。

■本商品に関するお問い合わせ先

〈corega　サポートセンタ〉
Mailサポート：下記URLからユーザ登録をした後、お問い合わせをしてください。
http://www.corega.co.jp/faq
TEL： 045-476-6268
FAX： 045-476-6294
〈受付時間〉
10:00～12:00、13:00～18:00　月～金（祝・祭日を除く）

※サポートセンタへのお問合せは日本語に限らせていただきます。
This product is supported by Japanese only.
※電話が混み合っている場合は、MailサポートおよびFAXサポートをご利用ください。

■必要事項

あらかじめ下記の必要事項を控えておいてください。

- 製品名
- シリアル番号（S/N）、リビジョンコード（Rev.）
- お名前、フリガナ
- 連絡先電話番号、FAX番号
- 購入店
- 購入日付
- お使いのパソコンの機種
- OS
- お問い合わせ内容（できる限り詳しくお知らせください）
- ネットワーク構成

おことわり

- 本書は、株式会社コレガが作成したもので、全ての権利を弊社が保有しています。弊社に無断で本書の一部または全部をコピーすることを禁じます。
- 予告なく本書の一部または全体を修正、変更することがありますがご了承ください。
- 改良のため製品の仕様を予告なく変更することがありますがご了承ください。

Copyright ©2005 株式会社コレガ
coregaは、株式会社コレガの登録商標です。
その他、この文書に掲載しているソフトウェアおよび周辺機器の名称は各メーカの商標または登録商標です。

2005年12月　初版

Y613-08013-00 Rev.A

corega

CG-USBPH01

取扱説明書

このたびは「CG-USBPH01」をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本書をお読みになり、正しい設置・操作を行ってください。また、お読みになった後も大切に保管してください。

安全のために

必ずお守りください

警告 下記の注意事項を守らないと火災・感電により、死亡や大けがの原因となります。

分解や改造をしない
本商品は、取扱説明書に記載のない分解や改造はしないでください。火災や感電、けがの原因となります。

分解禁止

雷のときはケーブル類・機器類にさわらない
感電の原因となります。

雷のときはさわらない

異物は入れない・水は禁物
火災や感電の恐れがあります。水や異物を入れないように注意してください。

異物厳禁

湿気やほこりの多いところ
油煙や湯気のあたる場所には置かない
火災や感電の原因となります。

設置場所注意

本商品の使用は、日本国内で
本商品は日本国内仕様となっておりますので、本商品を日本国外で使用された場合、弊社ではいかなる責任も負いかねます。

本商品は、一般使用を目的とした商品です
本商品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器など人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本商品を使用され、本商品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や設計、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤作動防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。

ご使用にあたってのお願い

次のような場所での使用や保管はしないでください
- 直射日光の当たる場所
- 暖房器具の近くなどの高温になる場所
- 急激な温度変化のある場所（結露するような場所）
- 湿気の多い場所や、水などの液体がかかる場所
- 振動の激しい場所
- ほこりの多い場所や、ジュータンを敷いた場所（静電気障害の原因になります）
- 腐食性ガスの発生する場所
- 以下の環境条件に適応しない場所
  温度：0～40°C
  湿度：90%以下（ただし結露なきこと）

静電気注意
本商品は静電気に敏感な部品を使用しています。部品が静電破壊する恐れがありますので、コネクタの接点部分、ポート、部品などに素手で触れないでください。

お手入れについて

清掃するときは電源を切った状態で
誤動作の原因になります。

機器は、乾いた柔らかい布で拭く
汚れがひどい場合は、柔らかい布に薄めた台所用洗剤（中性）をしみこませ、堅く絞ったもので拭き、乾いた柔らかい布で仕上げてください。

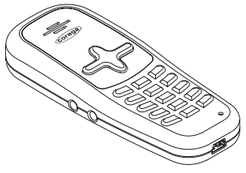
お手入れには次のものは使わないでください
石油・みがき粉・シンナー・ベンジン・ワックス・熱湯・粉せっけん（化学ぞうきんをご使用のときは、その注意書に従ってください）

製品概要

本商品は、USB1.1対応のハンドセットです。パソコンと接続し、エコー除去機能によりクリアな音声での通話が可能です。また、最大5人までの同時通話が可能です。コンタクトリストから通話先の相手を選択して電話をかけたり、音量の調整などの操作もハンドセットのボタンで簡単に行うことができ、携帯電話のような感覚で手軽にお使いいただけます。

同梱品一覧

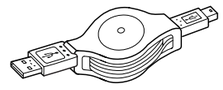
本商品をご使用になる前に、以下のものが同梱されていることを確認してください。万が一、欠品・不良などがございましたら、お買い上げいただいた販売店までご連絡ください。



□CG-USBPH01　本体

□ユーティリティディスク

□USBケーブル

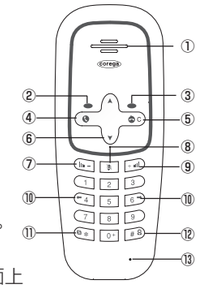


□コードリールUSBケーブル

□取扱説明書（本書）

□製品保証書

各部の名称と機能



①受話口
ここから相手の声が聞こえます。

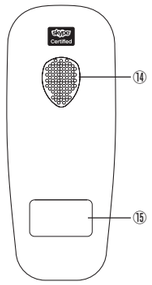
②Power LED(緑)
点灯：接続されています。
点滅：着信中または通話中です。

③ミュートLED(赤)
ミュート時に点灯します。

④ダイヤル/リダイヤルボタン
電話を受けたり、電話の発信を行います。

⑤切断ボタン(クリアキー)
通話を切断します。また、Skypeの画面上で、入力した文字をクリア(全文字消去)することができます。

⑥上下スクロールボタン
∧： Skype使用時に電話番号リストを上方向にスクロールします。
∨： Skype使用時に電話番号リストを下方向にスクロールします。



⑦音量ボタン(小)
押すたびに音量が6段階に下がります。

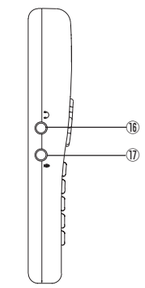
⑧ミュートボタン
押すと消音になります。

⑨音量ボタン(大)
押すたびに音量が6段階に上がります。

⑩数字キー(0~9)
番号を入力する時に使います。また、「4」を1.5秒以上長押しするとSkypeの画面上でカーソルが左に移動し、「6」を1.5秒以上長押しするとカーソルが右に移動します。

⑪＊／Ⓢ(Skype)ボタン
1.5秒以上の長押しで、Skypeの画面の表示やタブの切替えを行います。

⑫#／(コンタクトリスト)ボタン
1.5秒以上の長押しで、Skypeのコンタクトリストが表示されます。



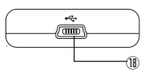
⑬マイク
ここから自分の声が送られます。

⑭スピーカ
ここから着信音が聞こえます。
(ただしSkypeの画面上での設定が必要)

⑮製品ラベル
本商品のシリアル番号が記載されています。

⑯イヤホン端子
ヘッドフォン、スピーカを接続します。

⑰マイク端子
マイクを接続します。



⑱USBポート
付属のUSBケーブルを接続します。

本商品の接続と設定

STEP1　ユーティリティをインストールする

SkypeのAPIへアクセスするユーティリティソフトをパソコンにインストールします。

1 付属のCD-ROMをパソコンのCD-ROMドライブに入れます。

2 次の画面が表示されますので、[次へ]をクリックします。

3 次の画面が出てきたら、[次へ]をクリックします。

4 次の画面が出てきたら、[インストール]をクリックします。

5 インストールがはじまります。

6 次の画面が出てきたら、[完了]をクリックします。

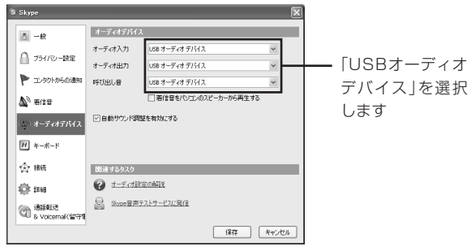
以上で本商品のインストールは完了です。

本商品はSkypeのインストールを行うことにより、通信を可能にします。引き続きSkypeのインストールと設定を行ってください。ソフトウェアのダウンロードやインストール方法については、Skypeのホームページをご覧ください。

http://www.skype.com/intl/ja/products/skype/windows/

注意
・すべての設定が完了すると最初に次の画面が表示されますので、「このプログラムがSkypeを使用することを許可する」を選択して、[OK]をクリックします。

・本商品を初めてお使いになるときは、Skypeのオーディオデバイスがすべて「USBオーディオデバイス」に設定されているか確認してください。設定されていない場合は「USBオーディオデバイス」を選択してください。

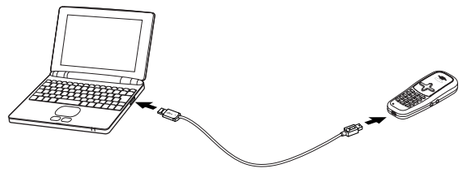


Skypeの詳しい設定方法については、Skypeのホームページをご覧ください。

http://www.skype.com/intl/ja/

STEP2　本商品とパソコンを接続する

1 付属のUSBケーブルを使って、ケーブルの両端をそれぞれパソコンのUSBポートと本商品のUSBポートに接続します。



2 接続と同時にドライバが自動的にインストールされます。

■ドライバが正しくインストールされたことを確認する
正しくインストールされたことを次の手順で確認します。

●Windows XPの場合
1 「スタート」ー「コントロールパネル」をクリックします。
2 「システム」をダブルクリックします。「システム」が表示されていない場合は、画面左側の「クラシック表示に切り替える」をクリックします。
3 「ハードウェア」タブをクリックし、「デバイスマネージャ」をクリックします。
4 「ヒューマンインターフェイスデバイス」アイコンの左の「+」をクリックして、「USBヒューマンインターフェイスデバイス」を表示させ、そのアイコンを右クリックして「プロパティ」を選択します。
5 「デバイスの状態」欄に「このデバイスは正常に動作しています。」と表示されていることを確認してください。

●Windows 2000の場合
1 「スタート」ー「設定」ー「コントロールパネル」をクリックします。
2 「システム」をダブルクリックします。
3 「ハードウェア」タブをクリックし、「デバイスマネージャ」をクリックします。
4 「ヒューマンインターフェイスデバイス」アイコンの左の「+」をクリックして、「USBヒューマンインターフェイスデバイス」を表示させ、そのアイコンを右クリックして「プロパティ」を選択します。
5 「デバイスの状態」欄に「このデバイスは正常に動作しています。」と表示されていることを確認してください。

本商品の使用方法

本商品の機能をご利用になるには、あらかじめSkypeにログインしておくことが必要です。

■電話をかける
1 Ⓢ＊ ボタンを押して、Skypeの画面を表示させます。
2 通話先の相手を登録済みの場合は #ボタンを押してコンタクトリストを表示させ、∧ ボタンまたは ∨ ボタンを押しながらコンタクトリストをスクロールして通話先の相手を選択します。通話先の相手を登録していない場合は、登録してください。
3 通話先の相手が選択されたら、📞 ボタンを押して電話をかけます。
4 通話が終了したら、📞C ボタンを押します。

■電話を受ける
1 本商品に電話がかかってきたら、📞 ボタンを押して応答します。
2 通話が終了したら 📞C ボタンを押します。

■音量を調整する
通話中に +音量 ボタンまたは −音量 ボタンを押すと、音量を上げたり下げたりすることができます。この際、ボタンはワンステップずつ押すことをおすすめします。ボタンを押し続けると急に消音になったり大音量になることがあります。

■ミュート(消音)
通話中に 🔇 ボタンを押すと、ミュートすることができます。再度 🔇 ボタンを押すと、ミュートを解除します。

■リダイヤル
最後にかけた相手にもう一度電話をかける場合は、📞 ボタンを押します。

Q&A

■通信が開始されても音声が聞こえてこない、または聞き取りづらいときは…
次の操作を行って、音量の調節をしてください。

●パソコンで調節する場合
パソコンの画面右下の 🔊 をクリックし、音量スライダを動かして調節します。ミュートにチェックが入っている場合はチェックを外します。

●CG-USBPH01で調節する場合
音量ボタン(大・小)を押して調節します。
音量ボタンの場所については、本書の「各部の名称と機能」の⑦と⑨をご覧ください。